



える

～まちがえる・かんがえる・みちがえる～

2021（令和3）年10月14日
福山市立日吉台小学校
3年 学年通信 No.15

参観・懇談ありがとうございました！

10月7日（木）、8日（金）は2学期初めての参観日でした。分散登校を終え、久しぶりに学びに向かう姿を見ていただけたのではないのでしょうか。参観後の懇談では、子どもたちの成長した部分と、今後の課題について保護者の方と交流することができました。“4月に比べ落ち着いた雰囲気です。しかし、話を聞く時の切り替えができていないのでは。”本当にその通りだと思います。

3年生も残り半年となりました。この残りの時間で、少しでも成長できるように声掛けをしていきたいと思ひます。しっかりと話を聞くために自分の動きを止める。まずはここから、素早くできるように取り組んでいきます。保護者の皆さまには引き続き子どもたちへの支援をよろしくお祈りします。



お店見学へ行ってきました！

日時 10月15日（金）10:00～11:00
場所 生鮮食品おだ 春日店
目的 お店やお店で働く人の工夫を発見するため

社会科「店ではたらく人」で、私たちの町には様々なお店があり、多くの方が働いているということを学習しました。このことを基に、実際に私たちが暮らす町ではどのような思いのもとお店で品物が売られているのかなどを調べに行きます。

インタビューをしたり、実際にお店の中を見学したりしてきます。後日見学の様子をお知らせしたいと思います。

★当日は制服で行きます。

★お店までは歩いていきます。

まだまだ暑いことが予想されます。水筒を持たせてください。



学校教育目標「自ら気付き、考え、判断して行動する子どもの育成」

10月＝書く書く月間「もしも日記①」

10月＝書く書く月間です。今回も以前お伝えしたように、①マスからはみ出さず ②誰からも読んでもらえる字で書くことを意識して書きました。今回のお題は「もしも〇〇に変身したら」です。この作文では、本当のことは書きません。“こんなものがあつたらいいな”“こんなことをしてみたいな”といった願ひ（夢）を書きます。楽しく書く活動に取り組み、作文を書くことに対する苦手意識をまずはなくして欲しいです。

朝、いつものように顔をあらって鏡を見ると、なんと、ニホンカナヘビに変身してしました。まず、朝ごはんを食べようとしたらゴロギでした。そして外に出たら、何もかもが大きく見えるのでした。おどろいて、草むらに入ってしまった。草むらで声がしました。それは、虫たちでした。またもやおどろいて逃げようとしたら、その時！何かにつかまえられました。それは、人間でした。虫かごに入れられて連れていかれました。それで、何年も何年も人間に戻れませんでした。ある日、鏡を見たら突然ひかり、人間に戻りました。その後、家に帰り幸せな毎を送りました。

ニホンカナヘビに変身

成田 陽竜

朝、いつものように顔をあらって鏡を見ると、なんと、そうじ大じんに変身してしました。その日は、日本を一人でそうじしてしました。でも、失敗してきたなくなってしました。だから、ロボットそうじ機にやってもらったことにしました。すると日本はきれいなになりました。

そうじ大じんに変身

水成 真翔

子どもたちの作文の中で、改めて気付いたことがあります。それは、①「、（読点）」や「。（句点）」を書き忘れること ②短い文で書くことが苦手だということです。

誰からも読んでもらえるためには、分かりやすく文を書かなければいけません。そのため“だれが、どこで何をどうした。”と主語・述語のある文で書くように指導をしました。

ぜひ、次回作文を書く際には、以下のことをポイントに声掛けをしていただければと思ひます。

- ① マスからはみ出さない
- ② 誰からも読んでもらえる字で書く。
- ③ 話が変わったら、段落を変える。
- ④ 「、（読点）」や「。（句点）」を書き忘れない。
- ⑤ 短い文で書く。